

カセット式ガスボンベ・スプレー缶の出し方

家庭からの排出時 (可燃性ガス使用缶製品の全てが対象です。)

- 中身を使い切り、穴を開ける。
- 中身が見えるビニール袋に入れて不燃ごみのコンテナの上に置く。**
(現在の乾電池の出し方と同じです。)



缶に穴を開ける際には、火の気のない広い場所で行い、十分に注意してください。
穴開けには、専用器具を使用することをお勧めします。

○収集日は不燃ごみの日です。

注意：中身が入っているものは収集できませんので、気を付けてください。

実施日 平成29年4月1日から始まります。

※どうしても中身を使い切ることが出来ないものについては、各市町の衛生担当課へ問い合わせください。

お問い合わせ先(電話番号)

矢板市 0287-43-6755 (くらし安全環境課)
さくら市 028-681-1126 (環境課)
塩谷町 0287-45-1118 (住民課)
高根沢町 028-675-8109 (環境課)

「ニュースレター」及び「ごみ処理行政」に対するご意見・ご提案をお気軽にお寄せください。
また、塩谷広域行政組合施設整備室のホームページも開設しております。

※ホームページアドレス <http://www.shioyakouiki.or.jp>

問い合わせ先

塩谷広域行政組合 〒329-1572 栃木県矢板市安沢3622番地1
施設整備室 印南、村本、斎藤、横塚
施設整備推進グループ 河野、阿久津、関、増淵

TEL 0287-48-2760 FAX 0287-48-0463 e-mail shioya-kanri@gamma.ocn.ne.jp

しおや広域 環境施設整備

ニュースレター

No.22 平成29年1月

次期環境施設(ごみ処理施設)の 工事請負契約を締結しました

塩谷広域行政組合では、次期環境施設整備事業について、平成28年10月31日に指名による競争入札を行い、「日立造船株式会社」が落札者となりました。

その結果を受け、12月16日の塩谷広域行政組合議会臨時会において、工事請負契約の議案を上程し、議決を得ることができました。

今後については、施設の詳細を決定する実施設計を行い、来年度には造成工事等を行う予定であります。



TOPICS

- 建設工事の概要について ...2・3P
- カセット式ガスボンベ・スプレー缶について ...4P

建設工事の概要について

事業コンセプト

工事の概要

本工事は、塩谷広域圏(矢板市、さくら市、塩谷町、高根沢町)のごみ処理を集約して行う新しい施設を建設します。

◆入札結果(落札者)	塩谷広域行政組合
・日立造船株式会社 東京本社	次期環境施設整備事業
東京都品川区南大井六丁目 26 番 3 号	工事箇所 栃木県矢板市安沢 3630 他
・契約金額 12,310,920,000 円(税込み)	敷地面積 約 36,100 m ²
	施設概要 エネルギー回収型廃棄物処理施設(ごみ焼却施設) 処理能力: 114t / 24h(57t / 24h×2 炉) マテリアルリサイクル推進施設(リサイクルセンター) 処理能力: 21t / 5h
	処理方式 全連続焼却ストーカ式
	受入ごみ エネルギー回収型廃棄物処理施設(ごみ焼却施設) 可燃ごみ マテリアルリサイクル推進施設(リサイクルセンター) 不燃ごみ、粗大ごみ、びん類、古紙類、ペットボトル
	余熱利用 発電・場内余熱利用
	工事期間 実施設計により詳細は決定

生活環境・自然環境に配慮した施設

- 煙突から出る排ガス等、厳しい自主規制値を遵守します。
- 高効率発電、再生可能エネルギー等を採用します。
- 周辺環境に調和し、地域に親しまれる施設を目指します。

安心して生活できる災害に強い施設

- 耐震性能を十分に確保することで、地震に強い施設にします。
- 非常時においても、自力で炉を立ち上げ、施設を安全に稼働することができます。
- 災害時に備え、有用な備蓄品を保管します。

見学・学習機能を充実した施設

- 安全かつ快適に見学・学習が楽しめる魅力的な施設にします。
- 3R(リデュース、リユース、リサイクル)の啓発や具体的な体験学習が行える施設にします。
- 環境教育・環境学習の拠点となる施設の整備を目指します。

今後の予定

実施設計

現在、施設の詳細を決定する設計協議を行っております。また、建設工事スケジュールの協議も併せて行っているところです。

施工監理業務委託

建設工事請負業者が行う設計・建設業務に関し、設計書や契約書等に基づいて業務が適切に履行されているかの監理を行う業務委託を発注いたします。

技術支援業務委託

安心安全で安価な施設整備を行うため、技術的、公平性、適正化の観点から、廃棄物施設建設関連の事例や情報を豊富に保有し、他自治体においても技術支援を行っている、「公益社団法人全国都市清掃会議」に建設工事に係る技術支援業務委託を発注いたします。

運営管理の検討

施設竣工後の運営については、民間事業者による包括的委託を想定しておりますが、詳細な検討については、平成 29 年度から実施する予定です。

建設地(現況)



※赤枠 建設地